

## 知事挨拶

皆さん、こんにちは。広島県知事の湯崎英彦です。

本日は、広島県子供議会に、県内各地から44名の子供議員の皆さんに御参加いただき、ありがとうございます。

傍聴にお越しの保護者の皆様方も、何かと御多用のところ、お越しいただき、本当にありがとうございます。

さて、皆さんが今座っておられる議場は、日ごろ、県民の代表である県議会議員の皆さんと、私たち県の執行部で、広島に生まれ、育ち、住み、働いてよかったと心から思える広島県を実現するために、さまざまな問題について議論をする大切な場所です。

県の取り組みというのは、県議会議員や関係者の皆様など、いろいろな方と議論して、大人同士で決めていくことがほとんどですが、広島県の未来を担う若い皆さんの視点はとても重要だと思っています。

皆さんは、本日の子供議会の開催に当たり、「10年後の広島県が、こうだったらいいのになあ」というテーマでさまざまなアイデアや意見を出し合い、活発な議論をしながら質問や提案をまとめてくれました。

私たちも、ちょうど今、10年後の新たな広島県を目指して、次期総合計画の策定に向けて議論をしております。

10年後も皆さんが、広島県に住み続けたい、あるいは、進学や就職などで広島県を離れていても、やっぱり広島県に戻って働きたいと思っていただけるような、魅力あふれる県になるよう、私たち大人も頑張っていきたいと思います。

今回、広島県の未来について本気で考えてくれた質問や提案に、私も精いっぱい答弁させていただき、これからの県政に生かしていきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願います。